

# 民報 藤島

2013年 3月24日

第 888 号

編集発行  
日本共産党藤島支部

生活相談所  
加藤鉦一（宝徳）  
0235-64-3941  
携帯090-8929-4221  
HPは「藤島 加藤鉦一」と検索で入力。

発行経費にカンパをお願いしています。民報配布者にご連絡下さい  
（月200円程度）  
3月 14人 24,750円  
2月 46人 52,170円

## 市の総合計画実施計画案 地域振興ビジョンの見直しなど新規28施策

平成25～27年度の鶴岡市総合計画実施計画（案）が19日、議会に説明されました。実施計画で新規施策は28施策です。

旧町村関連では、「地域振興ビジョン」を見直し、新たな地域振興計画を策定するとして、

地域づくりでは、「地域づくり」に取り組みと

料を無料化します。

地域の「空き家」対策が、昨年12月議会の条例制定により本格的に実施されます。

TPPがチャンス？

実施計画案の「現状と課題」では、「情報化・グローバル化の進展」の中で、「関税の撤廃による国内の農業への影響や労働を含めた多様な分野での市場の自由化への影響が懸念される一方、国内外との交流や連携、輸出や移出によって、地域の活性化を図るチャンスでもあります。…本市の農業についても、輸出による販路拡大を図っていくことが重要と思われる。」などと書いています。

市農政課によると、統計データで本市農産物の輸出実績は、TPPに加盟すると農産物を輸出し易くなるのか、具体性のない空論です。

再生可能エネルギーの導入でも「脱原発」の姿勢がなく問題です。

区担当職員制度「防犯灯維持管理の経費削減とLED化」「災害時の地区指定職員制度」などがあります。

子育て支援では、12歳未満の子が3人以上いる世帯の子が3人以上の保育料・幼稚園保育料を無料化します。

地域づくりでは、「地区指定職員制度」などがあります。

区担当職員制度「防犯灯維持管理の経費削減とLED化」「災害時の地区指定職員制度」などがあります。

子育て支援では、12歳未満の子が3人以上いる世帯の子が3人以上の保育料・幼稚園保育料を無料化します。

地域の「空き家」対策が、昨年12月議会の条例制定により本格的に実施されます。

TPPがチャンス？

実施計画案の「現状と課題」では、「情報化・グローバル化の進展」の中で、「関税の撤廃による国内の農業への影響や労働を含めた多様な分野での市場の自由化への影響が懸念される一方、国内外との交流や連携、輸出や移出によって、地域の活性化を図るチャンスでもあります。…本市の農業についても、輸出による販路拡大を図っていくことが重要と思われる。」などと書いています。

市農政課によると、統計データで本市農産物の輸出実績は、TPPに加盟すると農産物を輸出し易くなるのか、具体性のない空論です。

再生可能エネルギーの導入でも「脱原発」の姿勢がなく問題です。



3・13重税反対鶴岡田川地区決起集会後にデモ行進

### 鶴岡市総合計画実施計画（案）（平成25年度～27年度）

#### 【新規施策】

施策名	取組みの概要
総合計画基本計画の中間見直しの実施	社会情勢の変化に適切に対応するため、中間見直し
地域振興計画の策定	地域振興ビジョンを見直し、新たな地域振興計画を策定
地域コミュニティと行政の連魂の推進	地区担当職員制度を導入し、住民主体の地域づくりを支援
地域コミュニティ活動の支援	自治組織による防犯灯維持管理にかかる負担軽減と省エネ化を図るLED防犯灯の導入手法について調査し、導入
過疎地域における集落活動などの支援	過疎地域に、住民が主体となった地域協力活動などの実践活動に対して人的支援を行う地域おこし協力隊を配置
地域の防災体制の確保・強化	災害時に自主防災組織等と市災害対策本部等との連絡調整にあたる災害時の地区指定職員制度。これまで鶴岡地域のみで行われてきたものを全市に拡充
防災拠点施設の強化	小中学校、モニ化等に対し、地域グリーンフェスティバル基金を活用した太陽光発電設備や蓄電設備を導入。発電機、投光器等の防災資器材の適正配置
消防団員の活動しやすい環境の整備	消防団員の安全の確保と消防力の強化を図るため、消防団の装備の充実
新たな廃棄物処理施設の整備構想の策定	新たなごみ焼却施設の整備に向けた廃棄物処理施設整備基本構想を策定。新たなごみ焼却施設や最終処分場について検討
環境に配慮したエネルギーの活用促進	太陽光発電設備や木質バイオマス燃焼機器などの小規模な再生可能エネルギー設備等の導入に助成
子育てに関する相談・支援体制の強化	12歳未満の子が3人以上いる世帯において、第3子以降の保育所（公立、私立、認可外）及び幼稚園（公立、私立）の保育料を無料化
荘内病院の機能充実	大学卒業後、荘内病院に勤務する意志を有する医学生に対して修学資金貸与
荘内病院の機能充実	医師公舎をPFI方式（民間資金・ノウハウの活用）により施設整備
災害医療体制の充実	荘内病院は、山形県DMAT（大規模災害対応等の医療チーム）指定病院として、大規模災害への医療チーム派遣
安全でおいしい給食の提供	経年劣化した設備、調理機器の計画的な更新
スポーツ施設の効率的・効果的な管理運営	スポーツ施設に計画的に指定管理者制度を導入
全国豊かな海づくり大会の誘致	「全国豊かな海づくり大会」の本市への誘致
企業立地や既存企業の投資促進	企業の立地を促進し、雇用機会の拡大を図るため、新たに立地又は増設を行う製造業等の事業者に対し、地元常用雇用者数に応じて支援
食文化創造都市の推進	「食」から「職」の創造をめざし、食文化創造都市を担う多様な人材の育成を積極的に推進。鶴岡食文化の強みを生かした地域産業の振興や、食と異分野が連携した新たなビジネスモデルづくりにより、雇用機会の創出を図る
緊急雇用対策の推進	本市独自の緊急雇用対策事業を通じて、求職者の雇用機会を創出
広域連携を生かした観光の充実	山形フェスティバルの開催に向け、県内関係機関との連携を強化し、プレイ事業を展開するなど、山形・鶴岡の魅力の一層の発信と誘客の拡大を図る
効果的な観光情報の発信	本市ならではの食文化と観光情報を発信し、観光誘客の促進を図るため、新たに旅行情報誌を発刊する事業や、大手グルメ情報サイトを活用した観光情報の発信事業に支援
効果的な観光情報の発信	本市の歴史、自然、食文化等を総合的に発信する魅力ある新たな観光メニューの企画開発及びモニターツアーを実施する事業に支援
適切な土地利用、開発方針の設定	市街化区域内大規模未利用地の有効利用に向け、都市計画道路、開発事業、土地区画整理事業等の可能性等に関する調査を実施
空き家対策の推進	老朽化等により適正管理や解体を求めていく必要がある空き家について、条例に基づき適切な指導、勧告等の実施
空き家対策の推進	地域の空き家について、民間の資金とノウハウを活用した具体的な活用計画（空き家メセナ計画）を策定
中心市街地・まちなかの機能充実と魅力の向上	湯田川公園の整備
高速交通ネットワークの整備促進	日本海東北自動車道新潟県境区間のIC周辺地域について、県境区間の完成後を見据えた土地利用等について調査、検討

# 政府の暴走に怒りの集会

## 「TPP断固反対」県民緊急集会

JAGグループと農林漁業、消費者、商工、医療、労働団体など19団体でつくるTPP参加阻止山形県連絡会議は16日、山形市で「TPP断固反対」県民緊急集会を開き、県内各地から850人が参加しました。

JJA山形中央会の長澤豊会長は「国民の信頼を裏切る政府の暴走を許してはならない」と抗議。吉村美栄子知事も「あらゆる分野に計り知れない影響があると懸念し、私は危機感を感じ

る」とあいさつしました。

県生協連、民医連など4団体の代表が参加表明に抗議し、たたかう決意を述べました。

日本共産党の渡辺ゆり子県議も参加し、紹介されました。



# 茨木のり子—わかりやすい言葉で人を励ます詩

—「しんぶん赤旗」を読んで 青山 崇



茨木のり子  
(一九二六—二〇〇六)

しんぶん赤旗3月8日付文化欄コラム「朝

の風」—茨木のり子と韓国語—である。当地に茨木のり子を全国に発信する「六月の会」がある。代表は黒羽根洋司さん、事務局長は友人の戸村雅子さんで私も会員の末席を汚している。母は三川町東沼生まれ、夫は鶴岡市、

夫とともに加茂浄禅寺に眠る。庄内にゆかりがあることからの発会である。  
「茨木のり子さんはわかりやすい言葉で人を励ます印象的な詩をたくさん残した」で始まり、最後に詩「六月」を紹介する。  
「どこかに美しい村はないか／(略)どこかに美しい人と人の力はないか／同じ時代をともに生きる／したしさと

おかしさとそうして怒りが鋭い力となってたちあらわれる」

茨木と韓国語である。50歳で韓国語を学び1990年『韓国現代詩選』を発刊。その動機が今ひとつ判然としなかったが、徐京植の論文で分かったという。彼の兄が政治犯で投獄、茨木の詩集を差し入れると、「六月」に感動しハンゲルに翻訳、それを茨木に伝えると京都まで訪ねて来たというのである。



## 水がチヨロチヨロ

どういうようにしたら公約違反と言われないうでTPPに参加できるか、これを長い時間かけて工面してきた。一番いいのが大統領がシャベッタことにすればいいと考えたのだ。

▼その心を読んだ大統領は、ソウダネー、お互い大事にしたいものがあるからネーと。水チヨロの話だ。だから特別扱いする物がアルなんて言うてないんだ。▼それが日本共産党の追求で明らかになり、首相が認めたんです。当然TPPに参加することは公約違反です。

▼毎年高くなって納められない人が増えている状況でも国民皆保険の制度は、国民の命を守る大切な制度なんです。TPPに入れば保険会社が儲けられないからと訴えることができるといふのだ。

▼あなたの家の前の道

先日、韓国の朴新大統領は、日韓の歴史問題で、日本の反省・謝罪をはつきりさせることが友好発展の土台と語った。その背景に、父の朴元大統領が、8人を死刑にするなど民主運動を弾圧したことについて、苦痛を受けた被害者と家族に謝罪し癒すために努力するとした、娘としての苦渋の謝罪がある。茨木も日韓問題について同じように考えていたのであろう。

路、地元の業者でなく外国の業者が仕事していた、ナンテことがあり得るといふ。ナニシロあまりに全面すぎる規制の解除なので、どこに問題が現れてくるかわからないのだ。

▼しかも交渉の味は4年間は明らかにしてはならないルールなんだと。国民に知らせてはダメな協定はなんのため物。平等な話し合いではないことになつた。動き出したらニツチもサツチもいかなくなつていた、ということがありうるのだ。▼牛肉は20ヶ月以内のものしか入れてはならない、ということでも最近から30ヶ月にさせられたじゃないですか。今また自動車が、TPPの前にアメリカの言うようにヤラセラレルところのようだぜ。

▼こんなザマで日本の意見が通せまスカヨ。TPPはアメリカのためモノ。だから入らないことが一番。みんな参加に反対しよう。

(石川)

## 朝の風

茨木のり子さんはわかりやすい言葉で人を励ます印象的な詩をたくさん残したが、なぜか50歳になって韓国語を学び、1990年に『韓国現代詩選』を上梓。86年の『ハンケルへの旅』でいくつも動機をあげているが、今ひとつ判然としなかった。そこにあげられていない直接の動機とおぼしきものが詩人会議

創立50周年記念講演、徐京植「詩が映し出す東アジア近現代史」(『詩人会議』3月号)で語られている。1951年生まれの

## 茨木のり子と韓国語

作家の徐さんは12歳のころから茨木さんの詩を愛読した。成人後、兄2人が韓国で政治犯として投獄され、茨木さんの詩集をさしいれ

た。すると、兄は茨木さんの「六月」に感動しハンケルに翻訳して徐さんに手紙で書き送った。茨木さんにそれを伝えると、徐さんの暮らしが京都市まで会いに来てくれたという。自作詩の韓国語訳に魅了されたなどと私事をあけない慎み深さがかいかに茨木さんらしい。(六月から)(櫻)